

令和８年１１月
第５９９号
横浜市立日吉台小学校



見事 体現 ‼
「全力 協力 笑顔の花びら みんなで作る 白熱の運動会」

副校長　　稲冨　陽子

日に日に秋が深まる季節となりました。降雨の合間を縫って行われた、２５日の運動会では、一人一人が、演技や団体競技・徒競走等の種目や応援合戦、開閉会式などのセレモニーに精いっぱい取り組むことができました。保護者の皆様・地域の皆様には、温かい拍手とご声援をいただきありがとうございました。開催方法や、参観時のお願いにおきましてもご理解をいただき、ご協力いただきましたこと心より感謝申し上げます。また、PTA の皆様、おやじの会の皆様には、準備や後片付け、当日のスムーズな運営にも尽力してくださいました。皆々様の多大なるご協力、本当に感謝いたします。

今年の９月の天候は、昨年ほどの暑さはなかったものの、記録的な長雨となりました。例年とは違い、長い期間、体育館での練習を余儀なくされました。限られた時間とスペースで子どもたちも教職員も協力し、工夫しながらの活動を積み上げてきました。

当日、目指す自分を実現しようと演技や競技そして応援をする子どもたちの表情からは、自信と満足感が伝わってきました。と同時に、高学年のリードの元、全力で盛り上がることの醍醐味を味わい、会場全体をも巻き込むパワーを発揮していたのではないでしょうか。

こちらの「頑張り賞」は運動会実行委員児童が発案し、全校児童に配られたものです。実行委員１２名で分担し、全校児童５０４名の名前を書き準備しました。



本番をやり抜くことは一つの区切りではありますが、今週から、日吉台小では各学級や運動会係ごとに、事後の振り返りを行っています。子どもたちによって記された文章や意見からは、熱い思いの達成と、この活動を通した成長を実感していることが伝わり、当日にも勝る感動を覚えます。

６年生は１～５年生に思いを託し、１～５年生は６年生を自分の目指す目標として、日吉台小らしい伝統の継承が図られています。今後の子どもたちのさらなる成長に期待がふくらむばかりです。

最後に保護者の皆様には、運動会アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。今後の運動会に生かしてまいります。ご入力へのご協力どうぞよろしくお願いいたします。